



喜二小 学校通信



笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい
「やり続けて 本物にしよう !!」

発行：喜多方市立第二小学校
平成29年2月9日

残り30日間 「0」を続けて 本物にする！！

穏やかな新年を迎えたと思っていたら、もう2月も半ば。逃げていく2月、去る3月などと言いますが、学校にとっては、学年のよい締めくくりをするための大変重要な時期にさしかかっています。

「やり続けて本物にしよう」の合い言葉のもと、子ども達が「やり遂げた」「成長した」と実感して、卒業式・修了式を迎えることができるよう、職員一同日々奮闘しているところです。特に3学期は、いじめ、交通事故、不登校、忘れ物、欠席、むし歯など「0」を続けることを目標にしていますので、よろしく願いいたします。

「交通事故0」必ず一時停止



「いじめ0」必ず止める

下校の時に道路向かいの友達の所へ行こうと急に飛び出し、車が急ブレーキをかけたため難を逃れたという情報が入りました。夢中になると「止まる」「確かめる」を忘れてしまうので、各学級で指導しました。今年度は県内各地で子どもの交通事故が増加しています。家庭・地域でも声かけをお願いいたします。

「このぐらいならいじめではない」という認識の甘い事案が報道されましたが、何がいけないことなのか具体的に指導しています。傍観者にならないで「止める」強い気持ちも育て、常にピンクの心を意識させながら、これからも「いじめ0」の学校です。」と自信をもって言えるようにしていきたいです。

<進んであいさつ>うれしい話

雪片付けをしていた地域の方に、通りかかった本校の子どもたちが「お疲れ様です。」と声をかけたそうです。とてもうれしかったと学校へ知らせてくださいました。家庭や各団体の皆様と連携してあいさつ運動を続ける中で、あいさつが上手になってきていると感じているところですが、あいさつに加えて地域の方々と言葉を交わせることはとても素晴らしいと思います。大人も子どもも会話が弾む二小学区になることを願っています。



6年生に「卒業を前に考える面談」を行っています



まもなく6年生は卒業という大きな節目を迎えます。小学校生活を振り返り自分を見つめて自分の成長に気付いたり周りに感謝したりして、これからへの希望や期待がもてるようになればと思い、一人ずつ校長室で面談をしています。主に次のような質問をしています。さすが6年生です。はきはきと自分の考えを話すことが出来ています。これからも自分を大事にしてほしいと思います。

- あなたの長所は何ですか。
- どんな勉強が好きですか。それはなぜですか。
- 小学校生活で一番がんばったことは何ですか。○尊敬する人は誰ですか。
- 将来何になりたいですか。それはなぜですか。

素晴らしい賞をいただきました

- ◆ふくしまっ子体力向上優秀校◆
全校生の体力向上に顕著な成果が認められる学校として、県教育委員会から表彰されました。2年連続の受賞です。
- ◆教育・文化関係特別功績者(児童生徒団体の部)◆
フルート三重奏の文部科学大臣賞をはじめとした合奏部の優れた実績が認められ県教育委員会から表彰されました。この他に「だいとう青少年音楽活動顕彰」の表彰も受けました。



HPをご覧ください

検索は
喜多方市教育ポータル で
画面左の第二小学校をクリック
◆アクセス数12万件達成まで
あと3千件！！◆

卒業式は
3月23日(木)です。

<合奏部> アンサンブルコンテスト県大会で、打楽器五重奏が金賞を受賞しました。
応援、ご支援ありがとうございました。